

姫路西高生サポートプラン

西高生の自主創造的な活動へのご協力をお願いします

令和4年4月 兵庫県立姫路西高等学校

兵庫県教育委員会は、平成28年4月より「県立学校環境充実応援プロジェクト」事業を始めました。これは、ふるさと納税制度を活用して、各県立学校が卒業生や地域住民の皆様から寄付を募り、学校教育環境等の充実に充てようとするものです。これまでも創立140周年の際に、県下屈指の伝統校にふさわしい景観にする「姫路西高築城プラン」を計画し、平成30年10月に格調高い姿をお披露目できました。ご協力ありがとうございました。

また、平成30年7月からは、生徒の自主創造的な活動を応援していただく「姫路西高生サポートプラン」を実施しています。皆様からいただいたご寄付によって次の3点について学校環境の充実を図り、生徒の自主創造的な活動をさらに引き出し、グローバル人材の育成を推進していきたいと考えています。

(1) グラウンドの土壌改良

本校のグラウンドは水はけが非常に悪く、一度雨が降ると各所に水たまりができ、雨が上がっても2、3日使えないこともあり、体育の授業や学校行事、部活動にも大きな支障をきたしています。そこで、グラウンドの土壌を改良し、水はけのよいグラウンドに改修する計画です。

(2) 照明設備等の改修

本校は、ホームルーム教室だけでなく、選択科目の授業や補習等で使用する多目的教室や講演会等を行う大講義室にも空調設備を完備しており、生徒が快適に学習に打ち込める環境が整っています。しかし、電気容量の制限により、真夏の最も暑い季節に電気使用量が急上昇した際に使用電力の調整を要することがあり、授業や補習、部活動に支障をきたすことがあります。そこで、電力消費の多い照明設備を電力消費の少ないLED照明にする計画です。

(3) 海外研修事業の推進

本校は、平成26年度より5年間、文部科学省よりスーパーグローバルハイスクール(SGH)事業の研究指定を受け、グローバルリーダーの育成に取り組んできました。

また、令和2年度から指定を受けたスーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業においては、新たにグローバルサイエンティストの育成に資する海外研修を実施するとともに、経済的に参加が困難な家庭であっても高い志を持つ生徒が参加しやすくなるように、海外研修旅行を補助する計画です。



[ハーバード大学で講義を受講]

ふるさと納税とは？

ふるさと納税は、自分の選んだ自治体に寄付を行った場合に、寄付額のうち2,000円を超える部分について、**所得税と住民税から原則として全額控除されるメリットがあります。**

例えば、年収700万円の給与所得者の方で扶養家族が配偶者のみの場合、30,000円のふるさと納税を行うと、2,000円を超える部分である28,000円(30,000円-2,000円)が所得税と住民税から控除されます。

詳しくは、総務省「[ふるさと納税ポータルサイト](#)」をご覧ください。

ご賛同いただける方は、寄附申出書を姫路西高校に郵送またはFAXにてご提出ください。

お問い合わせは、姫路西高校事務室(TEL 079-281-6621 FAX079-281-6623)までお願いします。